

## 楽曲の利用に関する膨大なデータをDr.Sumで集計・分析 役員、業務部門、広報部門など全社で活用する基盤の “データの民主化”を目指す

一般社団法人日本音楽著作権協会



企画部 情報総合課  
 課長  
 水谷 英彦氏



一般社団法人 日本音楽著作権協会 (JASRAC) では、楽曲の利用に関するデータを集計・分析する基盤として、ウイングアークの [Dr.Sum] を導入。担当者が膨大なデータを集計・分析できる環境、経営層が動的に現状を可視化できる環境を構築した。さらに、JASRACの内部だけでなく、外部への情報発信のためのデータ基盤としても活用し、効果的な広報素材の作成にも役立っている。今後も、分析対象のデータや社内ユーザーを拡大し、“データの民主化”を進めていく計画だ。

## Summary

概要



### 背景・課題

- サブスクリプション型の音楽配信により楽曲の利用に関するデータ量が急増
- 膨大なデータから必要なデータを抽出・集計する業務に多大な労力と時間がかかっていた
- 組織全体でデータを分析・活用する業務を効率化することが求められていた



### 導入のポイント

- 大量のデータを蓄積・高速処理するプラットフォームとしてDr.Sumを選定
- Excelの画面上で集計・分析できるDatalizer for Excelが導入の決め手に
- センシティブなデータをセキュアに扱えるオンライン環境も評価



### 効果

- データをスピーディーに集計し、さまざまな切り口から分析を行うことが可能に
- データポータルにより役員自身が独自の視点でデータを動的に参照することを実現
- 分析結果のレポート出力が不要になり、ペーパーレス化を実現

現場がデータ活用するための「フロントデータベース」。数億件の大容量データに対応するデータベースエンジンと、専門知識を必要としないExcel・Webブラウザのインターフェイスで、見たいレポートを瞬時に取得。



### 年間1億件を超える 膨大な分配明細データの 集計・分析にかかる負荷を軽減

JASRACでは今、「DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進」を経営指針の一つに掲げ、「先進技術活用検討プロジェクトチーム」という部署横断の組織を作りAI、RPA、ブロックチェーンなどのデジタル技術を活用する取り組みを進めている。その一環として注力しているのが、楽曲の利用に関する膨大なデータを集計・分析・可視化するという取り組みだ。

「権利者へ送金する分配の明細データは、3カ月単位を一つの期として集約していますが、それでも1期あたり2,500～3,000万件、年間で1億件以上になります。従来は、この膨大なデータから必要なデータを抽出し、オフィスアプリケーションにテーブルを分割しながら取り込み、テーブルごとに集約をした後、さらに集計するという

作業を繰り返し行っていました」と、水谷氏はこれまでの業務を振り返る。

こうした課題を改善するための新しいデータ集計・分析基盤を模索しているときに巡り合ったのがDr.Sumだった。

「Dr.Sumは、JASRACが有する膨大なデータを蓄積し高速に処理できるのに加えて、社内ユーザーが使い慣れたExcelのインターフェイスを利用して分析結果を可視化できることが導入の決め手となりました」（水谷氏）

また、セキュアなオンプレミス環境で稼働すること、サーバーライセンスのためライセンスコストの面でもニーズにマッチしていた。

### 役職員が独自の視点でデータを 動的に参照できるデータポータルを構築

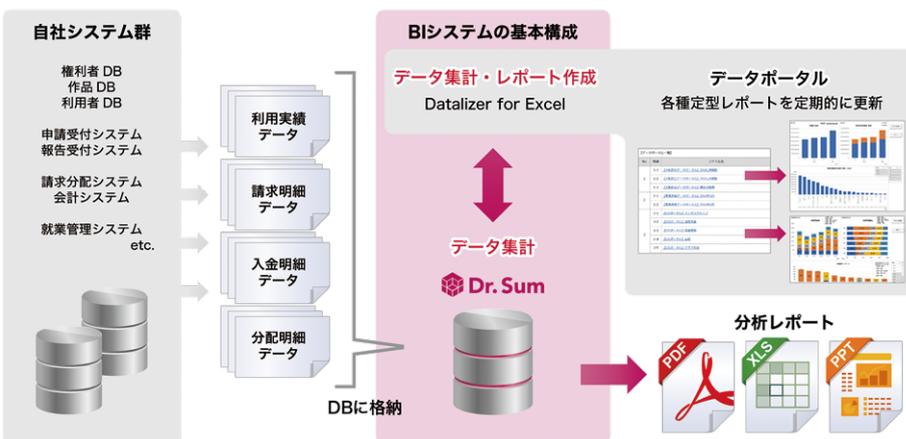
こうしてJASRACでは、2018年6月にDr.Sumを導入。2018年いっぱいにはDr.Sum

を活用して柔軟な視点でスピーディーに分析することに注力した。さらに2019年に入ってから動的にデータを参照できるデータポータルの構築も進め、2019年4月に役職員向けに公開している。

さらにJASRACでは、内部だけではなく、外部への情報公開にもDr.Sumを活用している。その好例が、Dr.Sumで集計した結果を基に、「平成期における著作物使用料分配額TOP100」を発表したことだ。このランキングは、「平成」の30年間に権利者へ分配した使用料の全データを集計し累計分配額上位100曲を公表したもので、大きな話題となった。

今後について水谷氏は、「『だれでもデータ活用ができる』ことを視野に、Dr.Sumによるデータ集計・分析を社内一般化させ、“データの民主化”を進めていきたいと考えています」と意欲をみせている。

### 自社システムの多様なデータをDr.Sumに格納 役職員向けデータポータルや各種レポートに！



### 一般社団法人日本音楽著作権協会 (JASRAC)

設立 : 1939年11月18日  
本社所在地 : 東京都渋谷区  
URL : <https://www.jasrac.or.jp/>

1939年設立。国内の作詞者・作曲者・音楽出版社などから音楽著作権の管理委託を受けるとともに、海外の著作権管理団体と相互管理契約を結んで国内外の音楽著作権を管理。著作物使用料の徴収と権利者への分配のほか、違法利用に対する法的措置の実施、音楽文化振興事業や著作権啓発活動などを行う。

サイト内でより詳しくご紹介しております。

<https://www.wingarc.com/product/usecase/index.php>

